

TOKYO働き方改革宣言

従業員のワークライフバランスの推進を目指して、働き方改革に全社的に取り組みます。

平成31年3月29日
株式会社東京中央日本語学院

目標

働き方の改善

時間外労働一人当たり45時間以内を目指す。

休み方の改善

積極的に有給休暇を取得できるような風土を作り、全社員の有給休暇取得日数5日以上を実現する。

取組内容

働き方の改善

- ・業務内容の共有等を進め、業務量の偏りをなくす。
- ・残業の事前申請の申請時間厳守を検討
- ※社員の負担にならない運用方法を検討

休み方の改善

- ・部門長からのアナウンスを徹底
(取得日数5日未満の社員に対し)
- ・有給の計画付与導入の検討
- ・業務内容の共有やマニュアル作成等を進め、休みやすい環境を作る。